

NTTグループで働く仲間のみなさん

希望する社員を 65歳まで正社員で雇用せよ

無年金 時代始まる

2014年4月からの60歳超契約社員は無年金になります。(年金の報酬比例部分の受給年齢が繰り下げられます) NTTグループ各社は7,000円ほどの手当でごまかそうとされていますがとてもこれだけでは生活ができません。

今までと同じ仕事をしている以上、60歳までと同様、正社員として雇用すべきです。

時給885円
じゃあ無年金
時代は暮らせ
ない



若年世代からの賃下げ施策 「処遇体系の再構築」の撤回を求める

30歳代から 賃下げ

NTTの株主配当はこの7年間で8,000円から16,000円に倍増しているのに賃上げはゼロ回答。30歳代からの賃金を減らさなくても65歳まで雇用延長は十分できます。

50歳退職再雇用者の賃金を元に戻せ

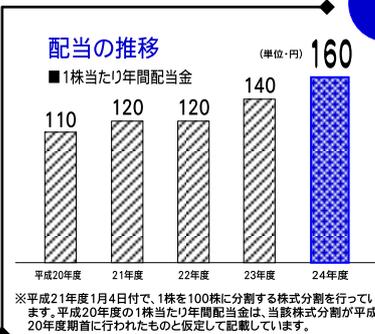
儲かるとは
また
これで会社
はまた
儲かると



30代 60歳

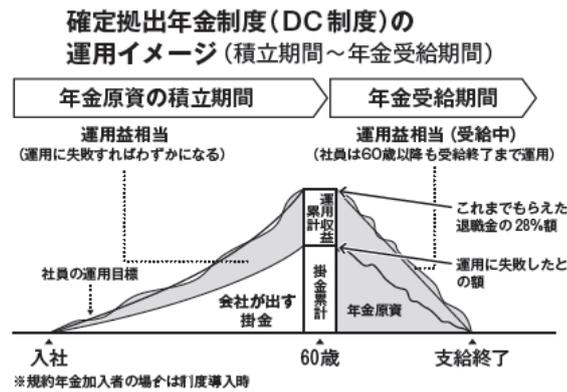
企業年金制度改悪反対

会社の利子補てんをなくす



どんどん増える株主配当

NTTは毎年儲けを増やし、株主配当の増加、自社株買いをする一方、30歳代からの賃下げ、非正規社員への置換え等の労務費削減、企業年金への会社負担をなくすなど福利厚生予算も減らそうとしています。



労働条件 大幅改善待ったなし

国税庁の2012年度分「民間給与実態統計調査」によると、2012年の1年を通じて勤務した給与所得者の平均年間給与は前年比0.2%減の408万円。

非正規雇用は168万円(男性226万円、女性144万円)。非正規雇用の給与は正規雇用の半分以下です。年収200万円以下のワーキングプア(働く貧困層)は前年より21万人増えて1090万人(23.9%)。7年連続の1000万人超で、1997年の814万人から276万人増。非正規雇用の増加を反映しています。

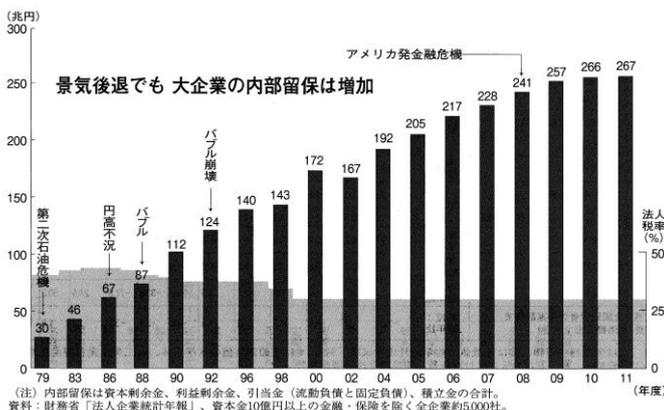


非正規雇用の仲間も 通信労組に入って 働き続けています

非正規社員も産前産後休暇や育児休職をとって働き続けられます。

NTTグループの中には契約社員の通勤費支給において、上限額を決め全額支払われていない会社があります。通信労組は全額支給を要求しています。

今年の4月に労働契約法が改正され「不合理な労働条件の禁止」がうたわれました。その内容は「有期契約労働者と無期契約労働者との間で、期間の定めがあることによる不合理な労働条件の相違を設けることを禁止する」です。有期契約労働者は、契約更新を繰り返して長期に働いていても改善されず、賃金のみならず、賞与、退職金、諸手当、福利厚生などに大きな格差があります。「正社員化・労働条件の向上は当たり前の要求です。」



2013年秋

はたらく仲間の労働相談

通信労組

なんでも相談
ホット・ライン

(03)
5355-7932